

2016（平成28）年度スクールソーシャルワーク基礎研修
実施要項

スクールソーシャルワーク基礎研修 ～校内や地域でのスクールソーシャルワーカーの役割と他職種連携～

Keyword <スクールソーシャルワークの基礎、支援の展開方法、社会資源の活用、校内や地域でのスクールソーシャルワーカーの役割、他職種・他機関連携>

<趣旨>

スクールソーシャルワークは、子ども支援を中心とし、学校現場を基盤としたソーシャルワーク実践である。その専門性は、学校内、学校外地域、諸制度等の社会資源を活用し、それら社会資源と子どもたちをつなぎ、環境調整を図ることで、子どもたちが抱える諸問題の解消、解決をめざす。

子どもたちが抱える諸課題は、単一に起こるものではなく、多くは複雑に絡み合い多岐にわたる。親のアルコール依存や精神疾患、子どもの貧困等が挙げられる。子どもの貧困はいうまでもなく親・家庭の貧困であり、親の経済的課題が子どもたちに重くのしかかっている。また、子どものメンタルヘルスの課題や発達障害の課題、いじめや不登校、引きこもりなどの諸課題もあげられる。

今回の基礎研修では、校内や地域でのスクールソーシャルワーカーの役割と他職種連携をテーマとし、現場で実践する際に必要な社会資源の活用や支援の展開方法、また、スクールソーシャルワークの基礎を中心に学ぶことを目的とする。

<対象者>

沖縄県内のスクールソーシャルワーカー
沖縄県社会福祉士会会員
スクールソーシャルワーク研究会おきなわ会員
その他、スクールソーシャルワークに関心のある者

<日時/場所>

2016（平成28）年6月25日（土） 13:30-17:00（13:00-受け付け）
沖縄国際大学 新3号館3-303教室

<参加費>

沖縄県社会福祉士会会員・スクールソーシャルワーク研究会おきなわ会員：1000円
その他非会員：1500円

<内容>

第一部：基礎講義（13:30-14:30）
「校内や地域でのスクールソーシャルワーカーの役割と他職種連携」
講師：比嘉 昌哉（沖縄国際大学総合文化学部人間福祉学科准教授）

第二部：グループワーク（14:40-17:00）
「校内や地域でのスクールソーシャルワーカーの役割と他職種連携
～支援の困り感や成功事例を踏まえて～」

<参加申し込み方法/お問い合わせ先>

申し込みは原則メールにて受け付けます。メールが難しい場合は、FAXにて申し込み下さい。
スクールソーシャルワーク研究会おきなわ事務局
沖縄国際大学（5-418 比嘉研究室）
E-mail：ssw_okinawa@yahoo.co.jp
FAX(TEL)098-893-1205